

Expand Your World

子どもたちが自らの世界を広げ、
力強く輝いてほしいという
願いがこめられています。

7号

○ 理事長先生への交渉が成功しました！

第1Qのプロジェクト学習では、「いい農家になろう」をテーマに、「Wonder Farmer Project」に取り組んでいます。

その活動の一つとして、子どもたちは理事長先生へ、野菜の苗を購入するための資金について交渉に行きました。その結果、理事長先生より、苗を購入するための資金を貸していただけることになりました。



○ 交渉で大切にしたこと

交渉では、「自分たちがお願いしたいこと」だけでなく、「相手にとってどんなよさがあるか」を伝えることが大切です。そこで、交渉チームの子どもたちは、次の3つを考えて伝えました。

① 食べ物のありがたさを感じられること

野菜を育てることで、食べ物のめぐみを感じ、給食などもより大切にできるようになること。

② 理事長先生を収穫祭にご招待すること

育てた野菜を使ってカレーづくりをする「収穫祭」に、理事長先生をご招待すること。

③ 2年生の子どもたちが成長すること

このプロジェクトを通して、

- ・ あきらめずにやり抜く力
- ・ 仲間と協力する力
- ・ 自分の考えを伝える力
- ・ 計画して行動する力

など、さまざまな力を身に付けていくこと。

また、育てた野菜は保護者の皆様にも販売し、その売上を理事長先生への返金や、収穫祭の運営費に充てる予定です。



○ プロジェクトを通して育つ力

子どもたちが立てた計画は、とてもダイナミックです。実現するためには、綿密な計画や、最後までやり抜く力、仲間と協力する力など、多くの力が必要になります。さらに、プロジェクトの中では、さまざまな教科の学びも活用されています。

- お金の計算をする力（算数）
- 交渉や発表をする力（国語）
- 植物を観察し育てる力（生活科・理科）
- 野菜の値段や売り方を考える力（社会的な見方・考え方）

など、日頃の学習を「実際に使う」経験につながっています。

○ チーム探究（プロジェクト学習）の意義

チーム探究では、教室で学んだ知識を「覚えて終わり」にするのではなく、実際に活用する力を育てていきます。子どもたちも、交渉に向けてプレゼン練習をする中で、

「プレゼンの練習の仕方が分かった！」

「美ぶりバトルにも使えそう！」

など、普段の学習と結び付けて考える姿が見られました。

○ 協力することのよさ

今回の交渉では、理事長先生から「マルチの使い方や意味」について質問がありました。その際、交渉チームだけではすぐに答えられず、土チームの代表の子どもを呼び、一緒に説明を行いました。

それぞれのチームの力を合わせて答えた結果、理事長先生から、

「ぜひ、いい畑をつくってください。楽しみにしています！」

という言葉をいただくことができました。

交渉チームが廊下に戻り、成功を学年のみんなに伝えると、たくさん子どもたちがハイタッチをしたり、ジャンプして喜んだりする姿が見られました。見ていて、とても心温まる瞬間でした。

今回の活動を通して、あらためて「学年みんなで力を合わせること」の大切さを感じました。交渉チームの困りごとを、みんなで「自分たちのこと」として考え、支え合いながら進めていくことで、プロジェクトは前に進んでいきます。

これからも、

「みんなで協力してやり遂げた」

「自分たちの願いがかなった」

という経験を、子どもたちと積み重ねていきたいと思います。

☆自主的に休み時間に畑をたがやす姿



土チームからの発表



☆交渉が成功した時の様子

野菜チームからの発表



☆たくさんの子どもたちが、
さまざまな場面で活躍しています。
ぜひ、お子さまに
「何チームで、どんなことをしているの？」
と聞いてみてください。私たちが思っている以上に、
子どもたちはたくさんのことを考えながら、
日々成長しているのかもしれない。

